

平成26年 第3回沼田町議会定例会 一般質問要旨

通告順	1	質問議員	中村議員
質問項目	防災訓練について（町長）		
質問内容	<p>8月4日の水害は63年水害を彷彿とさせました。26年ぶりに避難勧告が出されましたが、大事には至らず安堵しました。</p> <p>そこで、</p> <p>地域防災組織の組織率はどのくらいか。</p> <p>防災訓練の参加者数はどのくらいか。</p> <p>各地に配置された電源確保のための発電機は動くか。</p> <p>何十年に一度の災害のための防災訓練はなかなか本気になれないのが実情と思いますが、それでも気構えはしなければいけません。</p> <p>そこで、</p> <p>町民体育祭で防災訓練種目を組み入れられないか。例えば「バケツリレー」「担架リレー」「車いす障害物競争」などを取り入れて防災意識の動機づけをしてはどうだろう。</p>		

通告順	2	質問議員	渡邊議員
質問項目	ICT授業について（教育長）		
質問内容	<p>数年前より学校教育の中にタブレット等を利用したICT授業が取り入れられる様になり、当町でもタブレット式デジタル授業の整備が進められています。しかし、デジタル先進国では早くもこのICT授業を見直そうという動きがあるようです。そこで導入に関して教育の現場はどうなのか伺います。</p> <p>1) 国は全国の小中学校や高校にICT授業が出来る環境整備を促していますが、本町の現状はどうなのか。</p> <p>2) ICT授業を進める上で、教員の負担が増大したり、利用効果に差が出ると言われていますが、本町では教員の教育も含めてどの様に対応しているか。</p> <p>3) デジタル先進国ではタブレット授業は思考力を弱め、授業に対する理解力が下がると言われだしていますが、この事をどのように考えているか。</p>		

通告順	3	質問 議員	上野議員
質問 項目	全天候型ドームについて（町長）		
質問 内容	<p>沼田町の約6ヶ月間は雪の中での生活をしています。 雨・風・雪の心配もなく、町民が楽しめるドーム型の会場が必要だと思います。</p> <p>町の中心街に建て、床は土間にして軽スポーツもでき、イベントの開催やビールパーティ、さらにステージも作りコンサート等もでき、幼児から高齢者までの全町民が利用できるドームを建てるべきと思う。</p> <p>さらに、地元商店の出店と地元農産物の出店により、町民の交流の場、活性化にもつながると思うが町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	4	質問 議員	久保議員
質問 項目	『雪夏祭』は、山の中ではなく、街の中で行うべきだが（町長）		
質問 内容	<p>沼田町には町民が主体となって実行している数多くの魅力的なイベントがあります。例えば、町民が主体となって「夜高あんどん実行委員会」や「沼田町夜高あんどん保存会」を設置し運営している『夜高あんどん祭り』などです。これらの町民の活動に、行政からも常に大きな協力をいただいていることに町民のひとりとして感謝しているところです。この町民の知恵と汗と、行政の知恵と汗の結びつきが沼田町の未来を築くのであって、金平町長の基本方針もそこにあると理解しています。</p> <p>さて、沼田町の20～30歳代の若者が中心となって活動中の団体「ゆきものがかり」たちが行っている真夏の利雪イベント『雪夏祭』も、今年で第5回目を迎えました。世界中ほかの街では不可能な真夏に自然雪でスノーボードやスキー、雪合戦などを同時に繰り広げる魅力的なイベントですが、会場が五ヶ山の山の中の行政の施設である「雪山センター」を使うことを前提とするために、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 沼田町民が、気軽に参加や見学ができない。 2. 町外から来た観光客が、沼田町内の飲食店やお土産を利用しにくい。 <p>などといった不都合が生じています。本来であれば、誰もが疑問に思う課題は翌年度には改善策が実施されるのですが、『雪夏祭』の直後に『夜高あんどん祭り』が開催されるなど、「ゆきものがかり」のみなさんも落ち着いて対案を考察する時間を確保するのが困難なようです。</p> <p>その理由のひとつが、夏まで保存しておく大量の雪や「雪山センター」の所有者が行政であることも、意見交換のハードルを上げているようです。しかし、冒頭に述べさせていただきましたように、「町民の知恵と汗と、行政の知恵と汗の結びつきが沼田町の未来を築く」のですから、是非、町民の知恵と汗に行政もお応えしていただきたく、次の質問をいたします。</p>		

質問 内容	<p>1. 『雪夏祭』の事前の準備として、行政が「雪山センター」の街中への移動や、除雪との連携を行いますか。また、その理由は何ですか。</p> <p>2. 町長は『雪夏祭』を現在地の五ヶ山の山の中で行うことについて、どのように考えていますか。町のリーダーとして、提案ヴィジョンがあれば紹介してください。</p> <p>3. 町長の「利雪」の思想、決意、政策、町内外へのPRを、『雪夏祭』との関わりで語ってください。</p> <p>また、沼田町観光協会が8月下旬に行った沼田中学校の生徒向けのアンケートは次のような結果が出ました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校生徒78人、回収75人。回収率96%。 ・『雪夏祭』に行ったことがある=48人。 ない=27人。 ・「ない」理由；「場所が遠い」52%、「知らなかった」22%。 ・場所は、どこがいいか。 <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>A 五ヶ山（今までと同じ）</td> <td>7人</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>B 緑町（自動車教習所の西）</td> <td>5人</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>C 高穂スキー場</td> <td>8人</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>D 町民会館の裏（ゲートボール場）</td> <td>6人</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>E 旧・中学校のグラウンド</td> <td>39人</td> <td>52%</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;">DとEの合計 60%</p> <p>まさに「ゆきものがかり」の次の世代である中学生の考えでは、『雪夏祭』の場所は再考すべきのようです。これは、『雪夏祭』を街中に移動することで、商工振興を期待する多くの商工業者や、中学校が移動して広大な淋しい空き地を嘆いている東1町内会の会員の考えとも合致いたします。</p> <p>たとえば今年の冬から準備を行い、来年の夏には、現在、進められている「コンパクト・エコ・タウン構想」の会場である旧・中学校のグラウンドを使って大々的に『雪夏祭』を開催することにより、2年後以降から順次、開発や建設が行われる当地を、政府を含めて広くアピールすることも可能です。</p> <p>沼田町民の知恵と汗を、より効果的に羽ばたかせるために、是非、積極的な未来を語っていただく答弁を期待いたします。</p>	A 五ヶ山（今までと同じ）	7人	9%	B 緑町（自動車教習所の西）	5人	7%	C 高穂スキー場	8人	11%	D 町民会館の裏（ゲートボール場）	6人	8%	E 旧・中学校のグラウンド	39人	52%
A 五ヶ山（今までと同じ）	7人	9%														
B 緑町（自動車教習所の西）	5人	7%														
C 高穂スキー場	8人	11%														
D 町民会館の裏（ゲートボール場）	6人	8%														
E 旧・中学校のグラウンド	39人	52%														

通告順	5	質問 議員	長原議員
質問 項目	真夏のイベント雪夏祭を町なかで（町長）		
質問 内容	<p>本年も、7月20日「雪夏祭」が北竜3の雪山センターに於いて開催されました。町内外の方々、特に若い人たちの参加が多く盛況の中、開催されたところです。この「雪夏祭」も本年で5回目を数え、利雪の町沼田町の大きなイベントとして定着していると考えます。</p> <p>この事業は、「商工会」、「ゆきものがかり」の皆さんが中心となり開催されているイベントであります。</p> <p>しかしながら、会場が市街地から離れていることから、町民の参加が少ないと感じます。</p> <p>このイベントを町なかで実施する事で、多くの町民の参加が見込め、商工振興にもなり、また「ゆきものがかり」の皆さんの努力も見て頂けるとおもいます。</p> <p>実施にむけては、課題は多いところではあるが、町長の考えをききたい。</p>		

通告順	6	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	希望のもてる農業政策について（町長）		
質問 内容	<p>沼田町の農業者人口（戸数）が減少していく状況、本町の基幹産業をどの様に維持させるのか、何をを目指すのかをさらに、一步踏み込んで考える時期が来ています。</p> <p>①この4年間で行った、希望のもてる農業施策とはどのような事だったのか。</p> <p>②今後、基幹産業である、農業は何を目指すさなければならないと考えるか。</p> <p>③今後、目指す規模、現在の経営状況を考えると労働力の確保対策が必要になると考えるが。</p>		

通告順	7	質問 議員	絵内議員
質問 項目	除雪費の助成について（町長）		
質問 内容	<p>高齢者世帯への、除雪費の助成対象世帯について、色々と条件が有り、いずれかに該当しなくてはなりません、子供と同居しているが子供の扶養にもなっていないのに高齢者世帯として対象にならないのは、町長としてどのように思われるかお伺い致します。</p>		

通告順	8	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	沼田町農村型コンパクトエコタウン構想について（町長）		
質問 内容	<p>1) 沼田町農村型コンパクトエコタウン構想について、4月の検討業務委託に引き続き、7月にも（株）Studio-Lとの構想検討業務の委託契約をしたようだが、4月の成果に基づいた契約なのか。又、4月の構想報告はいつ議会に標されるのか。</p> <p>2) そもそも、この構想の中の、「農村型」・「コンパクト」・「エコタウン」とは何を目途としているのか。</p> <p>3) （株）Studio-Lに構想規模と構想予算をいくらかと伝えているか。</p> <p>4) その資金調達と膨大な維持費をどのように考えているか。</p> <p>5) 構想実現にはかなりの年数が必要と考えられるが、厚生クリニックの改築と、町内での生鮮3品を扱う商店の問題は、1・2年での解決が必要では無いか。</p> <p>6) 以上の点を総合的にみて、この構想は町民不在の構想に見えるが、この点をどう捉えているか。</p>		

通告順	9	質問 議員	中村議員
質問 項目	教育改革について（教育長・教育委員長）		
質問 内容	<p>小中一貫教育へのアプローチが徐々にではあるが進展していることに期待しております。</p> <p>一朝一夕に成果を出せるものではありませんが、それでもなお保護者に見れば気になるところです。</p> <p>そこで、 全国学力試験の結果はどうであったか。それは発表するのか。</p> <p>小中一貫教育をさらに一歩すすめ、安倍政権のいう教育改革を先取りして6・3制の見直しは考えられないか。</p> <p>1町1校であるからこそその教育形態があり、それが成果を出し、「沼田で子供を育てたい」と他の町に住むお母さんに言わしめることこそ必要であると思います。</p>		

通告順	10	質問 議員	高田議員
質問 項目	金平町政の四年間の成果は何か（町長）		
質問 内容	<p>町長に就任以来三年半が経過し、残された任期も半年となりました。就任して早々に第5次総合計画を策定し、同計画に沿って町政を執行されて来たことと思います。</p> <p>1、第5次総合計画には五つの基本目標があります。計画通り進められた部分と、思いのほか進まなかったものがあると考えます。「2、活気あるまちづくりの追求」は進捗状況が思わしくなかったと思うが、町長の考えはどうか。またこれに関連して、近年人口減少に拍車がかかっているが、町長はどのようにとらえているのか。</p> <p>2、重点戦略と位置づけた「沼田21ジャンプアップ作戦」における「1-①地域資源の活用」に関する具体的施策が見えないが未実施なのか。</p> <p>3、任期をまだ半年残しているとは言え、年度内の仕事はほぼ確定している中で自己評価をしたとき、どのような感想を持っているのか。また、一期四年間における町民に誇れる政治成果は何か。</p>		